

研修プログラム事例

初級管理者研修

初級管理職は、現場運営責任者として、組織目標達成のために上司をサポートし、部下・後輩を指導しながら、業務遂行するスキルと、管理業務と現場業務を両立させるプレイングマネージャーとしての役割が求められます。チームの目標達成や、メンバー育成や活用に向けて、具体的な管理者の課題について学びます。

【6時間×2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～20人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子

● 1日目

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク
講義	管理とマネジメントとリーダーシップ	管理とマネジメントの違い、リーダーシップとは
講義	管理者としての心構え	上司とは、チームとは、組織とは
講義	管理者に求められるスキル	コンセプチュアルスキルを身につける
ワーク	管理者の仕事12	12の管理者の仕事を学ぶ
講義	部下との関わり	認める、フィードバックする
ワーク	コミュニケーションタイプによる部下指導	自身のタイプと、部下のタイプを把握する
振り返り	振り返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

● 2日目

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目の振り返り	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	業務管理とカイゼン	業務管理の基本と推進、カイゼンの進め方
ワーク	改善課題の発見	改善課題と設定方法
講義	目標管理と部下の動機付け	目標管理の手順
ワーク	部下の把握と、目標管理	部下の状況把握と、期待設定
講義	リスクマネジメントとは	企業組織のリスクと、マネジメント
ワーク	リスクマネジメント演習	リスクの洗い出しと、対処
振り返り	振り返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。

※受講人数が20名以上になる場合には、ご相談くださいませ。



中級管理者研修

中級管理者として、業務マネジメント、情報のマネジメント、計数マネジメント、人材マネジメントを学びます。上級職のサポート、新職種の育成を行いながら、チームメンバーを目標達成ヘリディングしていき、成果を追求する手法を学びます。

【6時間×2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～20人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子

● 1日目（7時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク
講義	G + R（PDCA）	ゴールへ向けてのマネジメントサイクル
ワーク	マネジメントサイクル稼働チェック	現状マネジメントサイクルが稼働しているか
ワーク	課題の洗い出し	現状課題の洗い出しと、課題発見スキル確認
講義・ワーク	課題の三分類	課題を三分類
講義・ワーク	課題解決手法を学ぶ	事例をもとに課題解決手法を学ぶ
講義	予算編成と予算統制	計数マネジメントについて学ぶ
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

● 2日目（7時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目の振返り	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	ミドル層のあり方とは	中間管理者としての期待役割を明確にする
講義	ミドルアップとミドルダウンの視点	中間管理者として持つべき視点とは
講義	人材マネジメントの重要性	人材マネジメントのポイントとは
講義	目標管理と目標達成	目標管理とは何をすべきなのか
ワーク	統制実務と進捗管理	人材を動かし、統制していく実務を考える
ワーク	中期的な自部署ビジョンの策定	自部署のビジョンを具体的に策定する
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。

※受講人数が20名以上になる場合には、ご相談くださいませ。

★7時間×6カ月6回、または7時間×12ヶ月12回の研修コースもございます。



上級管理者研修

部門経営者としてのスキル・マインドの強化を行い、「具体施策を明確に示し、部門統制を図る」ことを目指します。本研修は、自社、部門の機会開発型課題を中心に解決策を策定し、可能性調査を通して、自社や部門の分析を行います。

【6時間×2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～20人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、およびパートナー講師

● 1日目

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク
講話	経営陣による講話	経営現状と今後のビジョン
ワーク	組織課題の洗い出しと、焦点合わせ	機会開発型課題とリスクヘッジ型課題
ワーク	課題解決企画書の策定	
講義	フィジビリティスタディ（前編）	実行可能性調査の実施
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

● 2日目

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目の振返り	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
ワーク	フィジビリティスタディ（後編）	
	課題解決企画書の共有発表	
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。

※受講人数が20名以上になる場合には、ご相談くださいませ。

★7時間×6カ月6回、または7時間×12ヶ月12回の研修コースもございます。



マネジメント基礎研修

管理業務の中でも、近年、マネジメントスキルに注目が集まっています。業務マネジメント、情報マネジメント、計数マネジメント、人材マネジメント、組織マネジメント…その中でも本研修では、ニーズの高い、業務マネジメントと人材マネジメントに焦点をあて、PDCAサイクルを徹底的に回す方法を身につけていただきます。

【6時間×2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～20人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク
講義	管理とマネジメント、リーダーシップの違い	管理とマネジメントの違い、リーダーシップとは
講義	マネジメントとは	成果を最大化すること、課題発見×解決
講義	課題発見スキル	観察力をつけて課題を見つけるチカラ
ワーク	課題の洗い出し	現状課題を洗い出す
ワーク	課題の三分類	現状課題の分析
講義	課題解決手法	規制力が高い課題、推進力の高い課題
振り返り	振り返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

●2日目

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目の振り返り	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
ワーク	課題解決ワーク	実課題の解決方法施策
ワーク	課題解決のアクションプラン	アクションプランの策定
講義	マネジメントサイクルの徹底	重要ポイントと、評価ポイントの設定
講義	統制実務：人材の動かし方	課題解決のための人材の動かし方を学ぶ
ワーク	指示出し、関わりのコツ	部下タイプに応じた、指示出しのコツ
ワーク	ロールプレイング	事例に応じたロールプレイング
振り返り	振り返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。

※受講人数が20名以上になる場合には、ご相談くださいませ。



評価者研修

業務管理と人材管理のひとつである、人事評価。公正で納得感ある評価を行うことが、マネジメントには必要不可欠です。本研修は、評価の意義や目的を改めて考え、部下・メンバーを組織の「あるべき人材像」へと成長させるための、評価手順や面談のポイントを学びます。

【評価者研修：3時間コース】

- 受講人数制限：3人以上～30人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	人事評価の意義と重要性	評価者への期待と求められるもの
講義	評価手順	行動記録と言動のジャッジ
講義	評価エラー	評価者が陥りやすい傾向
ワーク	評価エラーチェック	自身が陥りやすい評価エラー
講義	評価面談のポイント	準備、自己評価受け入れ、同異整理、フィードバック
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

【評価者研修：6時間コース】

- 受講人数制限：3人以上～30人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	人事評価の意義と重要性	評価者への期待と求められるもの
講義	評価手順	行動記録と言動のジャッジ
講義	評価エラー	評価者が陥りやすい傾向
ワーク	評価エラーチェック	自身が陥りやすい評価エラー
講義	評価面談のポイント	準備、自己評価受け入れ、同異整理、フィードバック
ワーク	ケーススタディ	例：質にこだわり、仕事に時間がかかる従業員 例：下降評価の従業員への面談方法
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有



評価者研修

【評価者研修：2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～30人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

● 1日目（6時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	人事評価の意義と重要性	評価者への期待と求められるもの
ワーク	評価者としての役割認識	評価者としての課題と不安の共有
講義	評価手順	行動記録と言動のジャッジ
講義	評価エラー	評価者が陥りやすい傾向
ワーク	評価エラーチェック	自身が陥りやすい評価エラー
講義	評価面談のポイント	準備、自己評価受け入れ、同異整理、フィードバック
講義	目標管理	目標管理における評価者の役割
ワーク	ケーススタディ	例：質にこだわり、仕事に時間がかかる従業員 例：下降評価の従業員への面談方法
振返り	振返り票記入	

● 2日目（6時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目の振返り	1日目振り返りと、2日目の目安
講義	評価面談のコミュニケーション	環境と言動を整える、共同の課題に落とし込む
講義	面談ヒアリングの手法	原因論と目的論
ワーク	質問ワーク	効果的な質問をトレーニングする
ワーク	共同の課題にする	承認の掛け方と、上手なフィードバック
講義	部下育成と評価	目標管理と部下育成、評価について
講義	ハラスメントへの理解	ハラスメントにならない関わり、ハラスメントの相談対応
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。

※受講人数が30名以上になる場合には、ご相談くださいませ。



被評価者研修

人事評価は自己成長のためのツールの一つ。被評価者が人事評価に主体的な意識を持ち、自己成長につなげるために、人事評価を行う本来の目的や、自社が求める人材像を正しく理解する必要があります。“評価は受けるもの”という考えから、何が業務遂行において重要なのか、何が貢献度が高いのかを認識した上で、目的や目標設定を行い、「評価の納得性」を高めることにつなげます。

【被評価者研修：3時間コース】

- 受講人数制限：3人以上～50人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	主体性がなぜ求められるのか	主体性と能動性、他責化や手抜き的思考
ワーク	自身への期待、自身の課題	期待の現状ギャップと、課題の三分類
講義	課題解決思考	規制力と推進力
ワーク	評価項目の読み解き	モノサシのすり合わせ
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

【被評価者研修：6時間コース】

- 受講人数制限：3人以上～50人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	主体性がなぜ求められるのか	主体性と能動性、他責化や手抜き的思考
ワーク	自身への期待、自身の課題	期待の現状ギャップと、課題の三分類
講義	課題解決思考	規制力と推進力
ワーク	評価項目の読み解き	モノサシのすり合わせ
ワーク	重点評価項目の抽出	現状を踏まえての、重点評価項目を洗い出す
ワーク	目標達成強化策	自己目標達成のための強化策を策定
振返り	振返り票記入	
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有



被評価者研修

【被評価者研修：2日間コース】

- 受講人数制限：3人以上～50人まで
- 準備物：プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、自社評価表
- 事前打ち合わせ：要
- 担当講師：(株)セールスリンク 佐藤なな子、または弊社パートナー社労士

● 1日目（6時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	本研修の実施目的、進め方	アイスブレイク：ミニ意識ワーク
講義	制度内容の理解	人事制度の目的、運用ルール・実施方法の確認
講義	評価を受ける際の意識	自己評価時の留意点等の考察
ワーク	評価エラーチェック	自身の自己評価傾向を把握する
講義	評価エラーとは	評価時におこるエラーとは
講義	主体性がなぜ求められるのか	主体性と能動性、他責化や手抜き思考
講義	評価面談を受けるにあたって	面談前の準備と、面談後のアクションプランまで
ワーク	自身への期待、自身の課題	期待の現状ギャップと、課題の三分類
講義	課題解決思考	規制力と推進力
振返り	振返り票記入	1日目の振返り
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

● 2日目（6時間）

大項目	項目	内容
オリエンテーション	1日目振り返り	1日目振り返りと、2日目の目安
講義	会社が求める人材像	人材像と評価項目の設定理由を考える
ワーク	評価項目の読み解き	モノサシのすり合わせ
講義	方向性を合わせる	共通言語と共通認識の重要性
ワーク	重点評価項目の抽出	現状を踏まえての、重点評価項目を洗い出す
ワーク	アクションプランの作成	自己目標達成のためのアクションプランを作成する
ワーク	目標達成強化策	自己目標達成のための強化策を策定
振返り	振返り票記入	2日間の振返り
まとめ	グループ内共有	グループ内で振り返りと受講感想の共有

※プログラム内容は、ご要望により変更が可能です。また状況やオーダーにより、変更になる場合がございます。
※受講人数が50名以上になる場合には、ご相談くださいませ。

